

【レポート/サマープログラム 2017】

群馬大学国際センターでは、7月10日から21日まで、「サマープログラム 2017」を実施し、海外協定大学の学生7名、本学留学生3名の計10名が参加しました。学内外でのインタビューを実施しその結果をまとめ発表を行う日本語クラスその他、現代の様々な日本社会を考察する講義がありました。その他、華道や茶道、藍染体験、歌舞伎鑑賞、温泉などの日本伝統文化を体験しました。プログラム中には、26人もの群馬大生がバディとして参加し、参加者をサポートし交流しました。参加した留学生からは「日本人の学生たちは忘れられない思い出をくれました」や伝統文化体験の茶道では「抹茶は苦かったけど自分でおちゃをたててみて面白かった」という感想がありました。



藍染めに挑戦



書道体験



日本家屋にて浴衣を堪能



桐生織物記念館見学



歌舞伎を見学



伊香保温泉にて